

# おばあさんのすーぷ

絵●水野 二郎

文●林原 玉枝



# おばあさんのすーぷ

絵・水野 二郎 文・林原 玉枝





くりすますの よるでした。

ひとりぼっちの おばあさんは

ちいさな おなべて やさいスープを つくりました。

スープは ことこと いい におい。



とん とん とん

だれかが とを たたきます。



「くん くん ああ やっぱり ここだ。  
やさいすーぶの いい におい。  
ぼくの すきな にんじんの においも する!」  
「おやおや かわいい おきゃくさま。  
おなかが すいて いるんだね。おはいらなさい。」



おばあさんは ちいさい おなべの すーぷを  
ふたつの おさらにも わけました。  
ふたつの おさらから ゆげが ほかほか いい におい。  
「さあ おあがり。」

と と と  
だれかが とを たたきます。

「くん くん くん ああ やつぱり こだ。  
やさいすーぶの いい におい。  
ほくの すきな あかかぶの においも する！」  
うさぎが あわてて いいました。  
「だめ だめ すーぶは ふたりぶん。  
ほくと おばあさんの ふんだけさ。」



「いいよ いいよ おまえも おなかが すいて いるんだね。」  
おばあさんは もういちまい おさらを だして  
ふたつの おさらから すこしずつ ナーブを わけました。  
「ほうらね、こうすれば だいじょうぶ。」

そのとき だれかが また

どん どん どん

